

工場でのライン停止時間の最小化

■ 導入の目的

- 部品の補充にかかる時間を短縮し、製造ラインの停止時間を最小限に抑えたい。

■ 工場の詳細

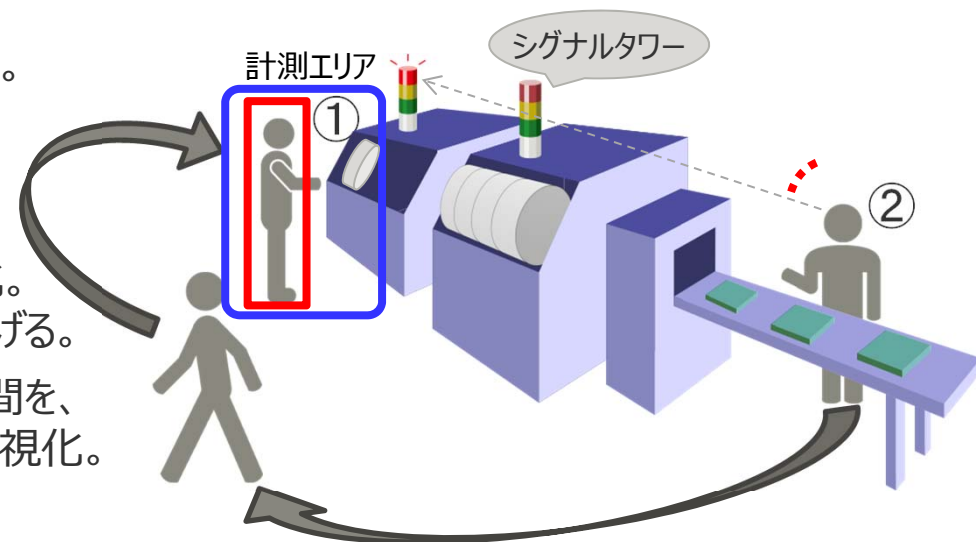
■ プリント基板の製造ライン

- リールに梱包された電子部品を専用装置で取り出し、プリント基板に自動で実装する。
- 電子部品がすべて消費されると、製造ラインは自動で停止し、従業員がリールを補充する。
- 従業員は、電子部品の残量を、シグナルタワーの変化で知ることができる。

■ TrackingEyeの活用方法

- ① 「滞留時間計測」機能で、リールの補充作業に要する時間を可視化。従業員ごとに分析し、作業の改善につなげる。
- ② 製造ラインの停止～補充に行くまでの時間を、シグナルタワーが発する情報を利用し、可視化。作業の改善につなげる。

注：②はTrackingEye以外の方法で時間を計測



注) 作業時間計測用のエリア・人物の大きさは、カメラに写った映像に対して設定します。